

1 試験成績書等刊行物

資料番号	表題名	発行年月	ページ数
企画経営11 - No. 1	農業経営設計システム「クーボー博士」利用の手引き	12. 3	37
企画経営11 - No. 2	平成11年度21世紀型農業経営モデル実証試験地事業現地支援実証試験成績	12. 3	90
企画経営11 - No. 3	平成11年度試験研究成果	12. 3	247
企画経営11 - No. 4	マーケティング研究室研究報告書	11. 4	101
農産11 - No. 1	平成11年度水稲作用除草剤第2次適用性試験成績書	11.10	59
農産11 - No. 2	平成11年度水稲新配布系統成績書（農産部銘柄米開発研究室）	12. 3	14
農産11 - No. 3	平成10年度試験成績書（農産部銘柄米開発研究室）	12. 3	107
農産11 - No. 4	平成10年度試験成績書（農産部応用生物工学研究室）	12. 3	98
農産11 - No. 5	平成9年度試験成績書（農産部水田作研究室）	11. 4	258
農産11 - No. 6	平成10年度試験成績書（農産部水田作研究室）	11. 4	215
東北地域基幹産業技術体系化促進研究 研究成果No. 3	早期多収技術を基幹とした高品質リンゴの低コスト生産技術	11.10	215
園芸11 - No. 1	平成10年度試験成績書(果樹研究室)	12. 3	212
園芸11 - No. 2	平成10年度南部園芸研究室試験成績書	11. 4	71
環境10 - No. 1	平成10年度試験成績書(保鮮流通技術研究室)	11. 4	86
環境11 - No. 1	平成11年度試験成績書(環境保全研究室)	12. 3	196
畜産11 - No. 1	平成11年度試験成績書（畜産研究所）	12. 3	106

2 学会等研究報告

部所・研究室名	発表者 氏名	学会 研究会名	開催 年月日	発表課題名	備考・刊行誌等
企画経営情報部 農業経営研究室	村上 和史	日本農業経営学会大会・個別報告	12. 3. 31	農産物直売所利用客の購買行動に関する考察 - 岩手県内の事例によるPOSデ - タ分析 -	
	及川 浩一	第35回東北農業経済学会福島大会個別報告	11. 8. 26	黒毛和種放牧子牛価格の個体間格差形成要因分析	東北農業経済研究
	及川 浩一	第42回東北農業試験研究発表会	11. 7. 14	黒毛和種放牧子牛の市場価格形成要因	東北農業研究 52号
農産部 水田作研究室	菅原 豊司 星野 圭樹	第42回東北農業試験研究発表会	11. 7. 14	盛岡市内店頭におけるりんご購買動向	東北農業研究 52号
	工藤 佳徳	日本雑草学会第38回大会講演会	11. 8. 27 ~ 8. 28	カフェンストロール・ピラゾスルフロンエチル 顆粒水和剤の異なる水深での拡散性と除草効果	日本雑草学会 誌第44号別号
	吉田 宏	日本農業気象学会東北支部会	11. 8. 30 ~ 8. 31	水稲の登熟中期における冠水が収量・品質に及ぼす影響	東北の農業 気象第43号

部所・研究室名	発表者	学 会	開 催	発 表 課 題 名	備考・刊行誌等
	氏 名	研究会名	年月日		
農産部 水稲育種研究室	畠山 均	第1回CRCシンポジウム	11. 7. 2	耐冷性イネ育種研究の現状と展望	
応用生物工学 研究室	星 伸枝 仲谷 房治	第53回北日本病害虫研究発表会	12. 2. 8 ~ 2. 9	リンゴ褐斑病に対する品種の罹病性	北日本病害虫研究会報第51号
	仲谷 房治 星 伸枝	北日本病害虫研究会	11.11	リンゴ褐斑病に対するリンゴ葉の罹病性	北日本病害虫研究会報第50号
生産工学研究室	仲谷 房治 星 伸枝	北日本病害虫研究会	11.11	リンゴ褐斑病の発病に及ぼす温度の影響	北日本病害虫研究会報第50号
	多田 徹 仲谷房治ら	日本育種学会 第95回講演会	11. 4. 3 ~ 4. 4	クモノスカビ由来キチナーゼ遺伝子導入イネの いもち病に対する抵抗性	育種学研究 第1巻別冊1号
	伊藤 勝浩 鶴田 正明	東北農業試験 研究協議会	11. 7.14	ロングマット水耕苗の育苗移植技術の確立 第1報 寒冷地における水耕苗の育苗方法 第2報 寒冷地における水耕苗の移植機械 及び圃場適応性	東北農業研究 第52号
	鶴田 正明	農業機械学会 東北支部会	11. 8.18	農業機械関連文献データベースの構築	農業機械学会 東北支部報46
	伊藤 勝浩 ほか4名	農業機械学会 東北支部会	11. 8.18	水稲芽出し初流体直播機の開発	農業機械学会 東北支部報46
	小野寺忠夫	農業土木学会 東北支部	11.10.26	造成直後の大区画水田にみられる水稲の収量 ムラについて	農業土木学会 東北支部第44 回研究発表会 要旨
	丹内 利彦 鶴田 正明	農業土木学会 東北支部	11.10.26	自動かんがいシステムについて	農業土木学会 東北支部第44 回研究発表会 要旨
	長利 洋 小野寺忠夫	-	11.12	水田圃場整備整地工事におけるブルドーザの 走行状態	農業土木学会 論文集 .204
銘柄米開発研究室	小田中浩哉 ら	第42回東北農業試験研究発表会	11. 7.14	水稲新品種「吟ぎんが」の特性	東北農業研究 第52号
	荻内謙吾ら	第42回東北農業研究発表会	11. 7.14	酒造好適米新品種「吟ぎんが」の玄米品質特性	東北農業研究 第52号

部所・研究室名	発表者 氏名	学 会 研究会名	開 催 年月日	発 表 課 題 名	備考・刊行誌等
農産部 銘柄米開発研究室	扇 良明ら	第42回東北農業研究発表会	11. 7. 14	幼穂形成期における水稲「ひとめぼれ」の倒伏診断指標	東北農業研究第52号
園芸畑作部 果樹研究室	鈴木 哲 小原 繁 佐藤 秀継 小野田和夫	日本農業気象学会東北支部50周年記念大会	11. 8. 31	平成10年度の気象がリンゴの生育および果実品質等に及ぼした影響	日本農業気象学会東北支部平成11年度発表要旨
	石川 勝規 小野田和夫	平成11年度日本園芸学会東北支部発表会	11. 8. 20	わい性台木を使用した‘ふじ’の樹齡増が樹冠内光環境に及ぼす影響	園芸学会東北支部平成11年度研究発表要旨
	鈴木 哲 小原 繁 佐藤 秀継 小野田和夫	第42回東北農業研究発表会	11. 7. 14	平成10年の異常気象がリンゴの果実品質等に及ぼした影響	東北農業研究第52号
	佐藤 秀継 小原 繁 小野田和夫	第42回東北農業研究発表会	11. 7. 14	除草剤の付着がリンゴ幼木の主幹に与える影響	東北農業研究第52号
野菜畑作研究室	作山 一夫	第42回東北農業研究成果発表会	11. 7. 13	夏秋キュウリにおける接ぎ木苗の連続供給と短期リレー栽培法	東北農業研究別号第12号
	高橋 昭喜	第42回東北農業研究発表会	11. 7. 14	輪作及び耐病性品種の利用によるダイコン萎黄病の発生軽減	東北農業研究第52号
	高橋 昭喜	第42回東北農業研究発表会	11. 7. 14	岩手県における春まき2条大麦の生育特性	東北農業研究第52号
花き研究室	高橋 寿一 内藤 善美 吉田 達夫 佐藤 弘	平成11年度日本園芸学会東北支部発表会	11. 8. 20	スターチス・シヌアータ新栄養系品種の育成	園芸学会東北支部平成11年度研究発表要旨
	高橋 寿一 中野 俊成	第42回東北農業研究発表会	11. 7. 14	秋ギクタイプスプレーギクの再電照による品質向上技術	東北農業研究第52号
	阿部 潤 輪達 公重 高橋 寿一	第42回東北農業研究発表会	11. 7. 14	プレルーティングによるユリの品質向上技術 - 主要品種の好適処理条件と簡易処理技術 -	東北農業研究第52号
蚕桑技術研究室	阿部 信治 佐藤 正昭 他	日本蚕糸学会東北支部第53回研究発表会	11. 11. 5	天蚕卵の非膠着生系統の育成(予報)	東北蚕糸研究報告第24号

部所・研究室名	発表者 氏名	学 会 研究会名	開 催 年月日	発 表 課 題 名	備考・刊行誌等
園芸畑作部 蚕桑技術研究室	橋元 進 土佐 明夫 境田謙一郎 阿部 信治	日本蚕糸学会 東北支部第53 回研究発表会	11.11. 5	数種三眠蚕と四眠蚕の交雑種の三眠化率	東北蚕糸研究 報告第24号
生産環境部 環境保全研究室	築地 邦晃 他	第53回北日本 病害虫研究発 表会	12. 2. 8 ~ 2. 9	オンシツツヤコバチによる施設トマトのオンシツ コナジラミ防除	
	高城 保志 他	第53回北日本 病害虫研究発 表会	12. 2. 8 ~ 2. 9	キタネグサレセンチュウのリンゴの生育に及ぼす 影響	
土壌作物栄養 研究室	島 輝夫	平成11年度土 壌肥料研究会	12. 3.15	岩手県におけるメッシュ生産環境情報システムの 開発と利用	
病害虫研究室	福士 敬子 勝部 和則 穴戸 貢	第53回北日本 病害虫研究発 表会	12. 2. 8 ~ 2. 9	岩手県におけるイネもみ枯細菌病オキソリニック 耐性菌の発生確認	
	後藤 純子 穴戸 貢他	第53回北日本 病害虫研究発 表会	12. 2. 8 ~ 2. 9	水田内におけるヒエ類の発生密度とアカスジ メクラガメによる斑点米の発生との関係	
	勝部 和則	第53回北日本 病害虫研究発 表会	12. 2. 8 ~ 2. 9	ハウレンソウ萎ちよう病菌の簡易病原性検定法	
	勝部 和則	北日本病害虫 研究発表会	12. 2. 8	ハウレンソウ萎ちよう病菌に対する品種の抵抗性 評価	北日本病害虫研 究会報第50巻
保鮮流通技術 研究室	八重樫誠次 他	国際食品学会 京都大会	11.12.12 ~ 12.17	RELATIVE ESTIMATION OF THE RADICAL SCAVENGING ACTIVITY OF THE PRODUCTS IN TOHOKU AREA	
畜産研究所 家畜育種研究室	太田原健二	東北農業試験 研究発表会	11. 7.14	南部かしわ雄の長期(5ヶ月)肥育の経済性	東北農試発表 講演要旨集
家畜飼養研究室	小梨 茂	東北農業試験 研究発表会	11. 7.14	低コスト酪農汚水浄化処理施設の開発	東北農試発表 講演要旨集
	川村 輝雄	日本畜産学会 97回大会	12. 3.28	L社製搾乳ロボット19ヶ月間の稼働成績に ついて	大会講演要旨 集

部所・研究室名	発表者 氏名	学 会 研究会名	開 催 年月日	発 表 課 題 名	備考・刊行誌等
畜産研究所 飼料生産研究室	齋藤 節男	東北農業試験 研究発表会	11. 7. 14	除草剤の播種同日処理による草地更新新技術	東北農試発表 講演要旨集
外山畜産研究室	村上 勝郎	東北農業試験 研究発表会	11. 7. 14	黒毛和種繁殖雌牛の食餌性反応の学習による 放牧管理 - 第 報 - 現地試験	東北農試発表 講演要旨集
県北農業研究所 営農技術研究室	高橋 好範	日本土壌肥料 学会北海道大 会	11. 7. 30	水田における有機質資材の管理技術と施用限界 (シンポジウム発表)	大会講演要旨 集
	大友 令史	第53回北日本 病害虫研究会	12. 2. 8 ~ 2. 9	アマランサスに発生する害虫	北日本病害虫 研究会報第50号
産地育成研究室	佐藤 正昭	日本農業気象 学会東北支部 創立50周年記 念大会	11. 8. 30	変動気象との共存を目指して「やませと生きる」	学会シンポ ジウム要旨集
	佐藤 正昭	日本蚕糸学会 東北支部第53 回研究発表会	11. 11. 6	天蚕の採卵網容器の改良	東北蚕糸研究 報告第24号
やませ利用研究室	和野 重美	第42回東北農 業研究発表会	11. 7. 14	各種マルチ資材の葉たばこ栽培への適応性	東北農業研究 第52号

3 論文投稿

部所・研究室名	発表者 氏名	学 会 研究会名	発 表 課 題 名	備考・刊行誌等
企画経営情報部 農業経営研究室	村上 和史	日本農業経営 学会	農業法人の経営成長過程における労働構造の変化	農業経営研究 第38巻第1号
生産環境部 病害虫研究室	勝部 和則 他	日本植物病理 学会	岩手県のホウレンソウ主要産地における萎ちよう病菌のV C Gとその季節変動	日本植物病理学 会報65巻
	勝部 和則	日本植物病理 学会	日本産 <i>Fusarium oxysporum</i> f.sp. <i>spinaciae</i> 菌糸和合性の 地理的分布および圃場内個体群構造	日本植物病理学 会報65巻(原著)
	勝部 和則	日本植物病理 学会	日本産 <i>Fusarium oxysporum</i> f.sp. <i>spinaciae</i> のV C Gおよび その国内分布	日本植物病理学 会報65巻
	勝部 和則 他	日本植物病理 学会	トマト黄化えそウイルス (T S W V) によるトルコギキョウ (<i>Eustoma grandiflorum</i> (Raf.) Shinn.)	日本植物病理学 会報65巻

4 雑誌等投稿

部 所 名	投稿者氏名	タ イ ト ル	掲 載 誌 名	掲 載 年 月
企画経営情報部	菊池 宏司	酒造好適米「吟ぎんが」の育成	公立農試場所長会ニュース	
	中森 忠義	耕種農家の意向と流通促進と流通促進方策	岩手の畜産	12. 2
農産部	荻原 武雄	巻頭言「スケールメリット」	統計いわて	11. 8
	荻原 武雄	農業研究施設における有機物資材の確保と生物系 廃棄物処理	農業技術	11.11
園芸畑作部	仲谷 房治	業績顕著表彰	ザ・シグナル	11.11
	神山 芳典	吟ぎんが	現代農業	12. 2
	仲谷 房治	西洋なし：黒星病、胴枯病	「農業総覧病害虫診断防除 編」追録30号第7巻西洋なし 病気	12. 3
	小野田和夫	わい性台木の現状と課題	果実日本	11. 6
	阿部 潤	オリエンタル系ユリのプレルーティング技術	農耕と園芸	11. 6
	作山 一夫	えだまめ「星めぐり」	蔬菜の新品種(第14巻)	11. 7
	阿部 信治	季節の農作業(養蚕)	農業普及	11. 7
		〃	〃	11. 8
		〃	〃	11. 9
		〃	〃	11.10
	阿部 潤	オリエンタル系ユリのプレルーティング技術	施設と園芸	11. 8
	深澤 明子	ハウスキュウリの遅出し作型における不耕起栽培法	野菜園芸技術	11. 9
	藤根 勝栄	インタビュールーム「平成11年全国農業関係試験研 究場所長会研究功労賞受賞」	農耕と園芸	11.11
	鈴木 哲	リンゴわい性樹の省力低樹高栽培法	農耕と園芸	11.11
石川 勝規	「話題の品種」リンゴ「きおう」	果実日本	11.12	
作山 一夫	寒冷地での作型と栽培方法・経営戦略(ピーマン)	農業技術大系「野菜編」第 5巻(追録24号)	11.12	
深沢 明子	台木と接ぎ木(ピーマン)	農業技術大系「野菜編」第 5巻(追録24号)	11.12	
高橋 寿一	スターチス・シヌアータの栄養系新品種の特性と栽培法	農業普及	12. 1	

部 所 名	投稿者氏名	タ イ ト ル	掲 載 誌 名	掲載 年月
園芸畑作部	石川 勝規	話題の新品種を知る「きおう」	信州の果実	12. 2
	佐々木 仁	セイヨウナシのわい化栽培	西洋ナシの作業便利帳 (単行本)	12. 3
	作山 一夫	トマト2.岩手県産の栽培・品質の特徴	地域農産物の品質・機能性 成分総覧(単行本)	12. 3
	作山 一夫	キュウリ2.岩手県産の栽培・品質の特徴	地域農産物の品質・機能性 成分総覧(単行本)	12. 3
	沼田 聡	小豆2.岩手県産の栽培・品質の特徴	地域農産物の品質・機能性 成分総覧(単行本)	12. 3
	佐々木 仁	リンゴ3.岩手県産の栽培・品質の特徴	地域農産物の品質・機能性 成分総覧(単行本)	12. 3
	菅原 和仁	なばな「はるの輝」前進作型の栽培	施設園芸	12. 3
生産環境部	勝部 和則	生物農薬:バイオキパー水和剤	農業総覧病害虫防除・資材 編追録5号第10巻殺菌剤(生 物農薬)	
	勝部 和則	イネをプール育苗すると苗腐敗症と苗立枯細菌病の 発生を抑制できる	現代農業	11. 4
	藤沢 巧	りんご病害虫防除暦の問題点と防除の要点「平成11 年度の防除暦の改正点」	農林技術新報	11. 4
	藤沢 巧	主要な果樹4種にみる栽培管理のポイント(りんご 編)	全国農業新聞	11. 4
	藤沢 巧	性フェロモン剤の利用法	果樹だより	11. 5
	藤沢 巧	効果的なダニ剤の利用法	果樹だより	11. 6
	藤沢 巧	ダニ剤使用体系の改変	りんごタイムス	11. 6
	猫塚 修一	斑点落葉病と褐斑病の防除対策	りんごタイムス	11. 6
	猫塚 修一	りんご褐斑病の防除法	果樹だより	11. 7
	猫塚 修一	果実病害(炭そ病・輪紋病)の防除対策	りんごタイムス	11. 7
	小川 勝美	栽培技術の変遷と病害の発生動向 -岩手県を例として-	農業技術	11. 8

部 所 名	投稿者氏名	タ イ ト ル	掲 載 誌 名	掲載 年月
生産環境部	平瀬 英利	MA包装段ボール箱によるさやえんどうの鮮度保持	農産物流通技術研究会会報 「フレッシュフードシステム」	11. 9
	藤沢 巧	今年のカメムシ類の飛来状況と防除対策	果樹だより	11.10
	猫塚 修一	果実病害（炭そ病・輪紋病）の発生について	果樹だより	11.12
	藤沢 巧	平成12年度の病害虫防除対策	果樹だより	12. 1
	藤沢 巧	平成12年度防除基準の改正点	りんごタイムス	12. 1
畜産研究所	小野寺 勉	生産獣医システム 肉牛編 共著	農山漁村文化協会	
	杉若 輝夫	ミルクパーラー汚水の性状およびその処理	畜産の研究	11. 7
	太田原健二	「南部かしわ」の作出と生産概要	養鶏の友	11. 8
	村上 勝郎	黒毛和種繁殖雌牛の食餌性条件反応の学習による 放牧管理	農業普及	11.12
	谷地 仁	新種雄牛の紹介	岩手の畜産	12. 1
	小梨 茂	ミルクパーラー排水をどうしますか？	デーリージャパン	12. 1
	三浦賢一郎	季節の農作業(飼料作物)	農業普及	12. 2
	藤原 哲夫	季節の農作業(養豚)	農業普及	12. 1
		”	”	12. 2
	県北農業研究所	大友 令史	岩手県県北地域におけるネギコガの防除	農耕と園芸
児玉 勝雄		クッキングトマトをもっと多くの消費者へ	クッキングトマトの作り方 食べ方	12. 2
菊地 淑子		「アワ・ヒエ・キビ」 岩手県における栽培・品質の特徴	地域特産物の品質・機能性 成分総覧	12. 3

5 新聞等掲載

部 所 名	記 事 見 出 し (内 容)	掲 載 紙 名	掲 載 年 月 日
総務部	農業研究センター(北上)視察 本県入りの皇太子ご夫妻	岩手日報	11. 8. 1
	皇太子ご夫妻、本県入り 市民ら 出迎え	岩手日報	11. 8. 1
	皇太子ご夫妻が来県 県農業研究センターをご視察	岩手日日	11. 8. 1
	皇太子ご夫妻岩手に	朝日新聞	11. 8. 1
	皇太子ご夫妻本県入り	読売新聞	11. 8. 1
企画経営情報部	県農業研究センター 4月16・17日 「春季一般公開」開催	岩日リビング	11. 4.10
	16・17日に一般公開 北上の県農業研究センター・県生物工学研	岩手日報	11. 4.11
	あすから春季一般公開 県農研センター	岩手日日	11. 4.12
	北上の県農業研究センター 18日まで春季一般公開	岩手日日	11. 4.15
	研究の成果発表 家庭園芸相談も 農研センター一般公開	岩手日報	11. 4.18
	北上・県農業研究センター 春季一般公開	岩手日日	11. 4.18
	今年度の海外研修員受け入れ 「地方枠」三分の一本県に 県とJICA東北支部発表	読売新聞	11. 5.22
	JICA研修生 本県受け入れ数 前年比8倍の16人に 県「国際協力拠点に弾みを」	岩手日日	11. 5.23
	「農ハウ」学びたい アジアから研修生3人 北上の県農研センター	岩手日報	11. 6.16
	JICA研修生が訪問 県庁3ヶ月間農業を学習	岩手日日	11. 7. 4
	日本の農業をじっくり 北上の県農業研究センター 異国の地から研修員	岩手日日	11. 7. 4
	日本の農業技術吸収に意欲 北上・県の研究センター 外国人4人が研修	岩手日報	11. 7. 6
	一日子供農業研究員 体験希望者を募集 北上の県農研センター	岩手日日	11. 7.15
	県農業研究センター 来月9日公開セミナー 北上市	岩手日日	11. 7.19

部 所 名	記 事 見 出 し (内 容)	掲 載 紙 名	掲 載 年 月 日
企画経営情報部	母国の農業事情や抱負 海外研修員が語る 北上の県農業研究センターで発表会	岩手日日	11. 7.27
	海外研修生ら農業事情語る 県農業研究センター	朝日新聞	11. 7.28
	環境保全型農業を学ぶ 県農研センター あす 公開セミナー	岩手日日	11. 8. 8
	水稻の生育調査など体験 農研センター「1日子供研究員」を実施	岩手日日	11. 8. 9
	小学5年生16人一日農業研究員に	日本農業新聞	11. 8.13
	環境保全型農業の推進を 県農業研究センター 北上市で公開セミナー	岩手日日	11. 8.13
	最新技術を紹介 参観デー開幕 '99いわて花メッセも 北上の県農業研究センター	岩手日日	11. 9. 4
	県農研センター好天で大勢の来場者繰り出す 参観デー2日目「花の展覧会」も開幕	岩手日日	11. 9. 5
	イベント多彩 家族連れ満喫 「花メッセ」きょうまで	岩手日報	11. 9. 5
	最優秀賞に工藤光子さん(新しいわて農協) 北上市・いわて花メッセフラワーコンテスト 300点余りが美競う	岩手日日	11. 9. 6
	フラワーアレンジメント 県農業研究センター「参観デー」最終日飾る	岩手日日	11. 9. 6
	県国際交流協会から感謝状 北上の小原さんと県農研センター	岩手日日	11.10.22
	農業課題の解決を支援 宮古で「研究センター」	岩手日報	11.12. 4
	効率的な水田営農を 「ふれあい農業研究センター」一関会場に100人	岩手日日	12. 1.19
	技術指導など国際協力学ぶ 北上でセミナー	岩手日報	12. 1.22
	楽しい実験で農業を学ぼう	河北新報	12. 1.23
	技術開発での国際協力・支援 北上の県農業研究センター 公開セミナーで学ぶ	岩手日日	12. 1.24
研究員も大忙し 北上	毎日新聞	12. 1.27	

部 所 名	記 事 見 出 し (内 容)	掲 載 紙 名	掲 載 年 月 日
企画経営情報部	北上で17日地域農業交流セミナー	岩手日日	12. 3. 2
	情報化技術で農業の発展を 北上できょうセミナー	読売新聞	12. 3. 17
農産部	初のオリジナル酒造米「岩南酒13号」 8ヘクタールすべて石鳥谷町で栽培	日本農業新聞	11. 4. 9
	酒米新品種「岩南酒13号」 早期普及へ田植え	日本農業新聞	11. 5. 14
	県産初の酒造米「岩南酒13号」 南部杜氏の里で田植え	河北新報	11. 5. 14
	小学生が田植え体験 農業ふれあい公園の棚田	岩手日日	11. 5. 26
	おいしいお米に 北上の「農業ふれあい公園」小学生180人が田植え	読売新聞	11. 5. 26
	ミニ棚田で田植え体験 北上の公園で小学生	朝日新聞	11. 5. 26
	田植え体験 足元確かめ 北上の2小学校	岩手日報	11. 5. 28
	泥んこまみれ コメ作り体験	河北新報	11. 5. 29
	全国に羽ばたけ 県産酒米 「岩南酒13号」作付1年目	岩手日報	11. 5. 30
	酒造好適米「岩南酒13号」 名称「吟ぎんが」	日本農業新聞	11. 8. 4
	全国に輝け！「吟ぎんが」 独自酒米の名称決定	岩手日報	11. 8. 4
	オリジナル酒造好適米「岩南酒13号」 名称は「吟ぎんが」 南部杜氏熊谷さんの作品	毎日新聞	11. 8. 10
	県オリジナル酒造好適米の名称決定 「岩南酒13号」が「吟ぎんが」に	農政経済情報	11. 8. 15
	岩手県の農業と機械化の方向	農村ニュース	11. 8. 23
	酒米吟ぎんが普及へ 作りやすく高品質 「美山錦」から転換 「吟ぎんが」に手ごたえ 酒米新品種を初収穫	日本農業新聞 日本農業新聞	11. 8. 30 11. 9. 21

部 所 名	記 事 見 出 し (内 容)	掲 載 紙 名	掲 載 年 月 日
農産部	春の新酒が待ち遠しい! 県の酒米「吟ぎんが」 石鳥谷で初の稲刈り	岩手日報	11. 9.21
	収穫の喜び、苦勞体験 北上・飯豊小の97人が稲刈り 県立農業ふれあい公園で	読売新聞	11. 9.23
	収穫の秋 汗して実感 北上 飯豊小 稲刈り作業に挑戦	岩手日報	11. 9.24
	南部杜氏の里で酒造好適米 「吟ぎんが」 県初のオリジナル品種 来年は50ヘクタールで作付け	農業共済新聞	11.10. 6
	農外からみた県産農産物 酒米 「吟ぎんが」振興に夢と責任	農業共済新聞	11.10. 6
	酒米「吟ぎんが」出荷	日本農業新聞	11.10.28
	良質酒米、県内各地へ 石鳥谷「吟ぎんが」初出荷	岩手日報	11.10.29
	芳純いける！うける!! 県産酒造米「吟ぎんが」 盛岡で吟醸酒発表会	岩手日報	12. 2.11
	県産の吟醸酒発表 オリジナル米「吟ぎんが」使い初年度5万本生産	毎日新聞	12. 2.15
	「岩手酒52号」県の奨励品種に 早生で耐冷性 県北の酒造り原料に期待	岩手日報	12. 2.23
	奨励品種に酒米「岩手酒52号」 吟ぎんがの“姉妹米”に 県が作物審査会 エダマメ2種も決定	岩手日日	12. 2.23
	酒米「岩手酒52号」など4品種 奨励・推奨品種に 県審査委	日本農業新聞	12. 2.25
	甘口辛口評価いろいろ 「吟ぎんが」使用吟醸酒 花巻で18種類飲み比べ	岩手日報	12. 2.29
	県産酒米「吟ぎんが」による新酒がデビュー 県オリジナル吟醸酒発表会開く	農政経済情報	12. 3. 1
	県独自の酒造好適米使用 地場産新酒を飲み比べ 石鳥谷	岩手日報	12. 3. 6
	地場産新酒の吟ぎんが試飲 岩手 石鳥谷町	日本農業新聞	12. 3.10
芳純な味わい 新吟醸酒試飲 県酒造組合 宮古支部	岩手日報	12. 3.24	

部 所 名	記 事 見 出 し (内 容)	掲 載 紙 名	掲 載 年 月 日
園芸畑作部	リンゴわい化栽培技術評価 藤根・県農業研究センター部長 研究功労者表彰(全国農業試験場所長会)に輝く	岩手日報	11. 6.20
	人 全国農業関係試験研究場所長会の研究功労者表彰を受賞した 藤根勝栄さん	岩手日報	11. 8.19
	絹のダイヤモンド 天蚕量産化へ第一歩 非粘着性卵を遺伝子固定 採卵、飼育容易に 県農業研究センター	岩手日報	11.11. 5
	リンゴ狩り上手にできた 花巻湯口小 品種など学ぶ	岩手日報	11.11. 6
	日報アンテナ 天蚕の豊かな将来性強調	岩手日報	11.11. 9
	JM台木の利用法	リンゴタイムス	11.11.20
	輝けいわての里 スターチス新品種 名前はアイスター	岩手日報	11.12.17
	「アイスター」よろしくね 岩手県オリジナルスターチス	日本農業新聞	11.12.17
	「一日農業研究員」小学生リンゴ学ぶ	朝日新聞	12. 1.15
	農業の一端に触れる 子供たちが「一日研究員」	岩手日日	12. 1.15
	リンゴのなぜ 子供ら研究	岩手日報	12. 1.16
	新しい果樹栽培への提言	農業共済新聞	12. 2. 2
	安定所得確保へ進む研究	農業共済新聞	12. 2. 2
	果樹栽培の先端技術	農林技術新報	12. 2. 5
ビターピットの発生要因と対策	りんごタイムス	12. 3. 1	
畜産研究所	受精卵クローン牛 県内でも食用に出荷	岩手日報	11. 4.16
	クローン牛の食用出荷 県・表示に慎重姿勢	岩手日報	11. 4.17
	農業研究センター畜産研究所 公開セミナー内容	農村ニュース	11. 8.23
	来月から「福利桜」精液供給脂肪交雑3.0の新血統和牛生産に弾み	日本農業新聞	11.11.21
	新たな優良種雄牛開発 黒毛和種「福利桜」「サシ」県下最高ランク	読売新聞	11.11.25
	「糸美德」が誕生 黒毛和種の優良種雄牛	読売新聞	11.11.26

部 所 名	記 事 見 出 し (内 容)	掲 載 紙 名	掲 載 年 月 日
畜産研究所	脂肪交雑3.1を記録 岩手の種雄牛	日本農業新聞	11.11.30
	黒毛和種の優良県有種雄牛 能力最高の2頭登場	岩手日報	11.12. 6
県北農業研究所	葉たばこ用マルチ資材	日本農業新聞	11.10. 8
	“環境立国”を目指せ 北東北3県盛岡でワークショップ 研究機関から約100人が参加	岩手日日	12. 2.15
	環境テーマに意見を交換 北東北3県ワークショップ共同研究の道探る	岩手日報	12. 2.15

6 ラジオ放送等

部所名	出演者氏名	番組名(内容)	放送局名	放送年月日
企画経営情報部		「おはよう今日も元気で」	I B C ラジオ	
	村上 和史	農業農村の多面的機能について		11. 4.30
	菅原 豊司	盛岡市民のりんごを購入する視点		11. 7. 9
	稲田 聖児	参観デーの開催について		11. 8.27
	細田 耕平	大区画ほ場整備に対する農業者の期待		11.10.29
	稲田 聖児	現地ふれあい農業研究センターについて		11.11.12
		「農業最前線」	I B C ラジオ	
	及川 浩一	黒毛和種における放牧利用農家の意向について		11. 5. 5
	及川 浩一	黒毛和種における放牧利用農家の意向について		11. 5. 6
	菅原 豊司	リンダウの需要動向について		11. 7. 8
	菅原 豊司	なばなの消費拡大について		11. 8. 2
	細田 耕平	基盤整備地区における意向調査結果について		11. 8.23
	細田 耕平	基盤整備地区における意向調査結果について		11. 8.24
	菅原 豊司	りんごの消費動向について		11. 8.25
	稲田 聖児	参観デーの開催について		11. 8.26
	村上 和史	ほ場整備事業の効果について		11. 9. 6
	村上 和史	ほ場整備事業の効果について		11. 9. 7
	佐藤 嘉彦	県産米の業務需要調査結果について		11.12. 1
	佐藤 嘉彦	県産米の業務需要調査結果について		11.12. 2
	中森 忠義	県産品の業務需要調査結果について		11.12.30
中森 忠義	県産品の業務需要調査結果について	12. 2. 3		
農産部		「おはよう今日も元気で」	I B C ラジオ	
	吉田 宏	水稲育苗のポイント		11. 4. 9
	工藤 佳徳	水田初期管理と除草防除法		11. 5.21
	丹内 利彦	新しい水管理方式について		11. 6.18
	佐々木 力	岩手県の水稲品種開発について		11. 7.30
	吉田 宏	水稲の刈り取り適期について		11. 9. 3
	多田 徹	遺伝子組換え作物について		11.10. 4
	鶴田 正明	水田転作ほ場の問題点について		11.11.19
	多田 徹	農業における遺伝子診断		11.12.24
	菅原 浩視	世界の稲について		12. 1.28
	神山 芳典	酒造好適米「吟ぎんが」について		12. 2.25
	吉田 宏	水稲育苗のポイントについて		12. 3.24

部所名	出演者氏名	番組名(内容)	放送局名	放送年月日
農産部		「農業最前線」	I B C ラジオ	
	吉田 宏	水稻育苗のポイント		11. 4.26
	吉田 宏	水稻育苗のポイント		11. 4.27
	伊藤 勝浩	新しい育苗法について		11. 4.28
	伊藤 勝浩	新しい育苗法について		11. 4.29
	工藤 佳徳	本田雑草防除について		11. 5.31
	工藤 佳徳	本田雑草防除について		11. 6. 1
	星 伸枝	花の組織培養について		11. 6. 2
	星 伸枝	花の組織培養について		11. 6. 3
	日影 勝幸	水田の中干しについて		11. 6.28
	日影 勝幸	水田の中干しについて		11. 6.29
	仲條 眞介	寒さに強い品種の育成について		11. 6.30
	仲條 眞介	寒さに強い品種の育成について		11. 7. 1
	高橋 眞博	米の食味とは		11. 8. 9
	高橋 眞博	米の食味とは		11. 8.10
	漆原 昌二	リンドウのウイルス病について		11. 8.11
	漆原 昌二	リンドウのウイルス病について		11. 8.12
	小野寺 郁夫	水稻の適期刈り取りについて		11. 9.20
	小野寺 郁夫	水稻の適期刈り取りについて		11. 9.21
	鶴田 正明	新しい収穫・乾燥について		11. 9.22
	鶴田 正明	新しい収穫・乾燥について		11. 9.23
	八重樫 耕一	野菜の新しい機械について		11.10.12
	八重樫 耕一	野菜の新しい機械について		11.10.13
	八重樫 耕一	野菜の新しい機械について		11.10.14
	星 伸枝	花きのパイテクについて		11.11.29
	星 伸枝	花きのパイテクについて		11.11.30
	小野寺 忠夫	21世紀に向けたほ場基盤整備		12. 1. 3
	丹内 利彦	21世紀型のほ場管理		12. 1. 4
	伊藤 勝浩	21世紀の農業機械(水田編)		12. 1. 5
	八重樫 耕一	21世紀の農業機械(野菜編)		12. 1. 6
仲條 眞介	水稻品種の特色と栽培適地	12. 2.14		
仲條 眞介	水稻品種の特色と栽培適地	12. 2.15		
高橋 眞博	品種特性を生かすつくり方	12. 2.16		
高橋 眞博	直播向け品種の動向	12. 2.17		
工藤 佳徳	水稻の種子予借と育苗管理	12. 3.20		
工藤 佳徳	水稻の種子予借と育苗管理	12. 3.21		
工藤 佳徳	水稻の種子予借と育苗管理	12. 3.22		
工藤 佳徳	水稻の種子予借と育苗管理	12. 3.23		
園芸畑作部		「おはよう今日も元気で」	I B C ラジオ	
	高橋 昭喜	ビール麦の安定栽培技術		11. 4.16
	高橋 寿一	スターチス新品種の栽培について		11. 5.28
	阿部 弘	養蚕施設を利用した菌床しいたけ栽培		11. 6.25
	佐藤 秀継	りんご早生品種の収穫前管理		11. 8. 6
	高橋 昭喜	畑輪作を考える		11. 9.10
	阿部 潤	ゆりの球根情勢と品種選択		11.10.15
	阿部 信治	蚕からこんなものが作られている		11.11.26
	河田 道子	本年のりんごの生育と果実品質をふりかえって		11.12.31
	深澤 明子	5～6月穫りキャベツの栽培法		12. 2.11
	輪達 公重	秋穫りトルコギキョウの栽培について		12. 3.10

部所名	出演者氏名	番組名(内容)	放送局名	放送年月日
園芸畑作部		「農業最前線」	I B C ラジオ	
	有馬 宏	ハウスピーマンの半放任型2本仕立て法		11. 4.19
	渡辺 愛美	リンドウの株仕立てと小菊のエスレル処理		11. 4.20
	橋元 進	春蚕期の飼育の要点		11. 4.21
	佐藤 秀継	りんごの結実対策		11. 4.22
	沼田 聡	県南部における大豆の作期策定		11. 6. 9
	輪達 公重	トルコギキョウの栽培管理		11. 6.10
	鈴木 哲	りんご等果樹の夏期管理		11. 7.12
	深澤 明子	ハウスキュウリ不耕起連続栽培のポイント		11. 7.13
	渡辺 愛美	リンドウ小菊の収穫と病害虫防除		11. 7.14
	阿部 信治	初・晩秋期の防疫対策		11. 7.15
	高橋 拓也	なばな前進作型のポイント		11. 8.16
	石川 勝規	りんご早生種の収穫前管理		11. 8.17
	阿部 潤	抑制ゆりの管理について		11. 8.18
	深沢 明子	促成いちご前進作型の省力化		11. 8.19
	渡辺 愛美	リンドウの収穫管理と小菊の母株管理		11. 9.27
	佐々木 仁	りんご中晩生種の収穫前管理		11. 9.28
	高橋 昭喜	転作田における小麦の安定生産		11. 9.29
	阿部 弘	菌床しいたけ発生初期の注意点		11. 9.30
	鈴木 哲	りんご中生種及び西洋なしの適期収穫		11.10. 7
	佐藤 秀継	りんご晩生種の適期収穫と除草剤の使い方		11.10.25
	有馬 宏	秋冬期のパイプハウスの有効活用		11.10.26
	高橋 寿一	春切りスターチスの栽培管理		11.10.27
	土佐 明夫	今年の繭品質概況		11.10.28
	石川 勝規	りんご園改植の注意点		11.12.13
	高橋 拓也	今年の果菜の栽培を振り返る		11.12.14
	渡辺 愛美	小菊の母株管理技術～平成11年の小菊の生育と課題		12. 1.17
	境田謙一郎	副蚕糸の利用法		12. 1.18
	佐々木 仁	本年のりんごの発芽の状況とせん定について		12. 1.19
	有馬 宏	果菜類の育苗管理について		12. 1.20
輪達 公重	リンドウ、トルコギキョウの育苗管理	12. 3. 6		
土佐 明夫	桑園の野鼠対策	12. 3. 7		
河田 道子	春に向けてのりんごの栽培管理	12. 3. 8		
高橋 昭喜	小麦の越冬後の栽培管理について	12. 3. 9		
生産環境部		「おはよう今日も元気で」	I B C ラジオ	
	高城 保志	微生物を利用した病害防除		11. 4. 2
	築地 邦晃	野菜における環境保全型農業技術		11. 5.14
	勝部 和則	きゅうりの病害防除		11. 6.11
	後藤 純子	斑点米カメムシ防除		11. 7.23
	佐藤 喬	酸性土壌における作物育成		11. 8.20
	佐藤 美佳子	オリジナル農産物加工品の開発		11.10. 1
	築地 邦晃	フェロモンを利用した害虫防除		11.11. 5
	高橋 良学	土壌診断に基づく土づくり		11.12.17
	勝部 和則	果菜類の病害		12. 1.21
	平瀨 英利	農産物加工の留意点		12. 3.17

部所名	出演者氏名	番組名(内容)	放送局名	放送年月日
生産環境部		「農業最前線」	I B C ラジオ	
	池田 昌晃	農業と水環境		11. 5.17
	伊藤 美穂	環境保全型農業における土づくり		11. 5.18
	高城 保志	微生物を利用した病害防除		11. 5.19
	築地 邦晃	フェロモンを利用したコナガ防除		11. 5.20
	川村 亮二	葉いもち防除について		11. 6.14
	藤沢 巧	キャベツ害虫防除について		11. 6.15
	猫塚 修一	りんご斑点落葉病対策について		11. 6.16
	福士 敬子	穂いもち防除について		11. 6.17
	島 輝夫	本年の水稲に対する追肥方法		11. 7.19
	高橋 正樹	野菜・花き類の栄養診断による施肥管理		11. 7.20
	高橋 良学	りんごの秋全量一発施肥法		11. 7.21
	高橋 良学	水稲と野菜類における要素反応		11. 7.22
	平淵 英利	西洋なし「ラ・フランス」果実の貯蔵		11.10. 4
	平淵 英利	りんご果実の鮮度保持		11.10. 5
	平淵 英利	りんご果実の鮮度保持		11.10. 6
	勝部 和則	T S W Vについて		11.10.11
	佐藤 美佳子	青果物の保存について		11.11.15
	佐藤 美佳子	青果物の保存について		11.11.16
	高城 保志	センチュウによる農作物の被害		11.11.17
	池田 昌晃	稲わら利用による窒素肥料分の溶脱抑制		11.11.18
	伊藤 美穂	水稲の有機栽培の可能性		12. 1.24
	佐藤 喬	有機物資源の活用		12. 1.25
	島 輝夫	有機物資源の活用		12. 1.26
	高橋 正樹	土壌診断による土づくり		12. 1.27
	福士 敬子	水稲の育苗期病害		12. 3.27
藤沢 巧	りんごのハダニ類の生態	12. 3.28		
川村 亮二	水稲の箱施用剤(いもち)	12. 3.29		
後藤 純子	水稲の箱施用剤(初期害虫)	12. 3.30		
畜産研究所		「おはよう今日も元気で」	I B C ラジオ	
	増田 隆晴	繁殖雌毛の放牧馴致		11. 4.23
	鈴木 暁之	D N Aを用いた牛の改良法		11. 6. 4
	斎藤 節男	除草剤活用による草地更新		11. 7. 4
	村上 勝郎	省力的放牧管理		11. 8.13
	大宮 元	育種価を活用した黒毛和種の牛群改良		11. 9.17
	太田原 健二	「南部かしわ」雌の長期肥育		11.10.22
	川村 輝雄	搾乳ロボットの普及について		11.12.10
	鈴木 暁之	D N Aによる豚の改良技術		12. 1. 7
	三浦 賢一郎	牧草の草種・品種利用法		12. 2. 4
	木村 和博	鶏糞の有効利用について		12. 3. 3
	大宮 元	新規検定種雄牛の紹介		12. 3.31

部所名	出演者氏名	番組名(内容)	放送局名	放送年月日
畜産研究所		「農業最前線」	I B C ラジオ	
	三浦 賢一郎	黒毛和種子牛の放牧育成		11. 5.10
	三浦 賢一郎	黒毛和種子牛の放牧育成		11. 5.11
	三浦 賢一郎	黒毛和種子牛の放牧育成		11. 5.12
	三浦 賢一郎	黒毛和種子牛の放牧育成		11. 5.13
	菊池 雄	平成10年度間接検定成績書について		11. 6.21
	菊池 雄	平成10年度間接検定成績書について		11. 6.22
	菊池 雄	平成10年度間接検定成績書について		11. 6.23
	菊池 雄	平成10年度間接検定成績書について		11. 6.24
	太田原 健二	分割技術利用による新しい種雄牛作出		11. 7.26
	太田原 健二	分割技術利用による新しい種雄牛作出		11. 7.27
	太田原 健二	分割技術利用による新しい種雄牛作出		11. 7.28
	太田原 健二	分割技術利用による新しい種雄牛作出		11. 7.29
	清宮 幸男	乳牛の放牧飼養について		11. 8.30
	清宮 幸男	乳牛の放牧飼養について		11. 8.31
	清宮 幸男	乳牛の放牧飼養について		11. 9. 1
	清宮 幸男	乳牛の放牧飼養について		11. 9. 2
	千葉 伸	牛の雌雄産み分け技術		11.10.18
	千葉 伸	牛の雌雄産み分け技術		11.10.19
	千葉 伸	牛の雌雄産み分け技術		11.10.20
	千葉 伸	牛の雌雄産み分け技術		11.10.21
	斎藤 節男	トウモロコシの品種決定		11.11.10
	佐藤 直人	たい肥化施設の冬期管理		11.11.11
	清宮 幸男	高泌乳牛の飼養管理		11.11.22
	清宮 幸男	高泌乳牛の飼養管理		11.11.23
	清宮 幸男	高泌乳牛の飼養管理		11.11.24
	清宮 幸男	高泌乳牛の飼養管理		11.11.25
	大和 貢	育種価の活用について		11.12.15
	大和 貢	育種価の活用について		11.12.16
	西田 清	肉用牛の肥育技術		12. 1.10
	西田 清	肉用牛の肥育技術		12. 1.11
	西田 清	肉用牛の肥育技術		12. 1.12
	西田 清	肉用牛の肥育技術		12. 1.13
	村上 勝郎	中山間地域の林畜利用		12. 2. 7
	村上 勝郎	中山間地域の林畜利用		12. 2. 8
	村上 勝郎	中山間地域の林畜利用		12. 2. 9
	村上 勝郎	中山間地域の林畜利用		12. 2.10
	野口 龍生	クローン牛生産技術の現状		12. 3.13
	野口 龍生	クローン牛生産技術の現状		12. 3.14
	野口 龍生	クローン牛生産技術の現状		12. 3.15
野口 龍生	クローン牛生産技術の現状	12. 3.16		

部所名	出演者氏名	番組名(内容)	放送局名	放送年月日	
県北農業研究所		「おはよう今日も元気で」	I B C ラジオ		
	高橋 好範	環境に配慮した水稲生産		11. 5. 7	
	和野 重美	稲作の水管理について		11. 7.16	
	菅野 史拓	冬場の菜っば栽培		11. 9.24	
	富田 典子	春花壇苗の栽培について		11.12. 3	
	大里 達朗	キャベツの機械化一貫体系について		12. 1.14	
	和野 重美	県北地域における平成 11 年産米の品質状況について		12. 2.18	
			「農業最前線」	I B C ラジオ	
	大友 令史	効率的な害虫防除について	11. 5.24		
	菅原 英範	ほうれん草の栽培について	11. 5.25		
	菊池 淑子	麦の防除について	11. 5.26		
	大里 達朗	キャベツの機械化栽培について	11. 5.27		
	佐藤 正昭	花きの冬期間ハウス栽培	11. 9.13		
	和野 重美	大豆の収穫	11. 9.14		
	大里 達朗	野菜作における機械化の現状と未来	11. 9.15		
	菅原 英範	春の花壇苗の栽培	11. 9.16		
	菊池 淑子	雑穀の栄養について	11.11. 1		
	高橋 好範	土壌診断について	11.11. 2		
	菅野 史拓	雨よけハウスを利用した冬場の菜っば栽培	11.11. 3		
	和野 重美	大豆の新しい活用法	11.11. 4		
佐藤 正昭	宿根花きの栽培について	11.12.20			
菊池 淑子	雑穀の栽培について	11.12.21			
大友 令史	害虫防除における天敵の利用について	11.12.22			
大里 達朗	キャベツ全自動収穫機について	11.12.23			
菅原 英範	スイートコーンの有望品種について	12. 2.21			
菅野 史拓	キャベツの育苗管理について	12. 2.22			
寺田 道一	稲作の事前準備について	12. 2.23			
高橋 好範	生分解性マルチについて	12. 2.24			

7 指導資料等掲載

部所・研究室名	執筆者 氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
企画経営情報部 農業経営研究室	斉藤 恭	平成11年度地域課題分析事業	同左	12. 3
	細田 耕平	「基盤整備地区における農家の営農意向と地域農業の再編方向」		
農産部 生産工学研究室	鶴田 正明	大区画圃場における流入専用肥料施用法 - 液肥 -	稲作指導指針 - 平成 12年度追補版 -	12. 2
園芸畑作部 野菜畑作研究室	有馬 宏	品目別栽培技術指針 ピーマン	平成12年度野菜・花き 栽培技術指針	12. 3
	深澤 明子	品目別栽培技術指針 トマト	平成12年度野菜・花き 栽培技術指針	12. 3
	高橋 拓也	品目別栽培技術指針 えだまめ	平成12年度野菜・花き 栽培技術指針	12. 3

部所・研究室名	執筆者 氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月	
園芸畑作部 花き研究室	阿部 潤	品目別栽培技術指針 りんどう	平成12年度野菜・花き栽培技術指針	12. 3	
	渡辺 愛美	品目別栽培技術指針 小ぎく	平成12年度野菜・花き栽培技術指針	12. 3	
	蚕桑技術研究室	阿部 弘	品目別栽培技術指針 菌床しいたけ	平成12年度野菜・花き栽培技術指針	12. 3
		菅原 和仁	品目別栽培技術指針 きゅうり	平成12年度野菜・花き栽培技術指針	12. 3
		土田 泰輔	品目別栽培技術指針 パンジー	平成12年度野菜・花き栽培技術指針	12. 3
生産環境部 土壌作物栄養研究室	佐藤 喬	野菜・花き畑の土づくり 野菜・花きの施肥管理 転作田における排水対策	平成12年度野菜・花き栽培技術指針	12. 3	
	島 輝夫	土壌蓄積リン酸を活用した水稻のリン酸施肥基準	稲作指導指針 - 平成12年度追補版 -	12. 3	
病害虫研究室	宍戸 貢 藤沢 巧 後藤 純子 (石川佳子)	落葉果樹・花木の病害虫	いわての農作物病害虫図鑑()	11. 5	
	福士 敬子	平成12年度の重点技術対策(大量種子消毒剤の変更に伴う育苗技術・平成12年度防除基準採用の種子消毒剤について)	稲作指導指針 - 平成12年度追補版 -	12. 2	
	後藤 純子	平成12年度の重点技術対策(カメムシ防除の徹底)	稲作指導指針 - 平成12年度追補版 -	12. 2	
	藤沢 巧	果樹病害虫の発生生態と防除(害虫)	果樹指導指針2000	12. 2	
	(石川佳子)	果樹病害虫の発生生態と防除(病害)	果樹指導指針2000	12. 2	
	藤沢 巧	近年問題となっている病害虫(害虫)	平成12年度野菜・花き栽培技術指針	12. 3	
	勝部 和則	近年問題となっている病害虫(病害)	平成12年度野菜・花き栽培技術指針	12. 3	
	保鮮流通技術研究室	平瀬 英利	野菜・花きの鮮度保持対策	平成12年度野菜・花き栽培技術指針	12. 1

部所・研究室名	執筆者 氏名	タイトル	掲載資料名	発行年月
県北農業研究所 産地育成研究室	菅野 史拓	品目別栽培技術指針 キャベツ	平成12年度野菜・花 き栽培技術指針	12. 3
	菅原 英範	品目別栽培技術指針 スイートコーン	平成12年度野菜・花 き栽培技術指針	12. 3
	富田 典子	品目別栽培技術指針 花壇苗	平成12年度野菜・花 き栽培技術指針	12. 3
やませ利用研究室		稲作指導指針 -平成12年度追補版-	同 左	12. 2

8 トライアングル

発行年月日	主 内 容
11. 5.10	<ol style="list-style-type: none"> 1 巻頭言「研究の生産性向上」所長 菊池 宏司 2 トピックス <ul style="list-style-type: none"> ・春期一般公開多くの人で賑わう ・海外技術研修員、国際協力事業団（JICA）地方枠研修員を迎えて 3 研究広報 <ul style="list-style-type: none"> ・平成10年度の主要成果及び平成11年度の重点取組 4 研究の視点 <ul style="list-style-type: none"> ・「研究の物差しは古くなっていないか」農産部長 荻原 武雄 ・「視野の拡大と共同の力」園芸畑作部長 藤根 勝栄 5 専門技術員室コーナー 「もみがら暗きよによる転作田の排水対策」
11. 8.10	<ol style="list-style-type: none"> 1 巻頭言「一人ひとりから考える環境改善」副所長 高橋 安夫 2 トピックス <ul style="list-style-type: none"> ・小学生田植え体験行われる ・皇太子ご夫妻、農業研究センターをご視察 ・平成11年度海外研修員の研修が始まる ・藤根園芸畑作部長 研究功労者表彰を受賞 ・本県初のオリジナル酒造好適米の名称「吟ぎんが」に決まる 3 研究広報 <ul style="list-style-type: none"> ・「県オリジナル品種『スターチス・シヌアータ』の品種特性」園芸畑作部 4 研究の視点 <ul style="list-style-type: none"> ・「現地とともに課題解決」生産環境部長 小川 勝美 ・「試験研究はキャッチボール」畜産研究所次長 杉若 輝夫 5 専門技術員室コーナー 「農業士・農村生活アドバイザーと知事との懇談会」
11.11.10	<ol style="list-style-type: none"> 1 巻頭言「活力ある県北農業研究所」県北農業研究所長 高橋 康利 2 トピックス <ul style="list-style-type: none"> ・小学生稲刈り体験行われる ・農業研究センター参観デー開催される ・夏休み一日子供農業研究員開催される ・現地ふれあい農業研究センター始まる 3 研究広報 オリジナリティの高い研究課題等 <ul style="list-style-type: none"> ・「農畜産物の市場動向分析（花き及び畜産）」企画経営情報部 ・「需要動向を見極めた繭・糸の生産技術対策」園芸畑作部 ・「シバムギの生態特性の解明」畜産研究所 ・「高付加価値農産物の生産流通技術の開発」県北農業研究所 4 研究の視点 <ul style="list-style-type: none"> ・「工夫」企画経営情報部長 駒米 勉 ・「大雨被害から考えること」県北農業研究所首席専門研究員兼次長 遠藤 征彦 5 専門技術員室コーナー 「担い手を中心とする水田地帯の大豆生産」

発行年月日	主 な 内 容
12. 3.10	1 巻頭言「情報過剰化の時代を迎えて」畜産研究所長 下 弘明 2 トピックス ・仲谷応用生物工学研究室長 業績顕著者表彰を受賞 ・つくば産学官研究者と交流を深める ・一日子供農業研究員（冬休み）開催 ・公開セミナー「技術分野における国際協力・支援」開催 3 研究広報 ～平成11年度の主な研究成果～ ・「農業経営設計システム『クーボー博士』」企画経営情報部 ・「水田における大規模団地形成のための取り組み」企画経営情報部 ・「キャベツ栽培における乗用型野菜移植機の作業特性」農産部 ・「えだまめ奨励品種『滝系C8』及び『滝系C11』」園芸畑作部 ・「土壌蓄積リン酸を利用した水稻施肥基準」生産環境部 ・「簡易装置を用いたハウス内湿度制御による灰色かび病の防除」生産環境部 ・「新しい雄種牛の紹介」畜産研究所 ・「早生の酒造好適米『岩手酒52号』」県北農業研究所 4 研究の視点「農業士・農村生活アドバイザーとの連携を！」首席専門研究員 佐々木忠勝 5 専門技術員室コーナー 「県内における「養液土耕栽培」の情報交換会」

9 図書資料収集・提供

項 目	冊数・人数
総蔵書数	178,254 冊
平成11年度収集図書数	1,477 冊
図書館利用者数（延べ）	535 名
同貸し出し冊数	689 冊

総蔵書数には、畜産研究所及び県北農業研究所分を含む。

10 農業情報システム（ホームページ）

項 目	件 数	
入力件数	研究レポート	39
	トライアングル	4
	行事予定	13
アクセス件数	4,726	

トップページへの来訪者数

11 フラッシュ情報

発行日	標 題
11. 4. 7	JICA 研修員(地方枠コース)無事帰国！
11. 4. 17	平成 11 年度春季一般公開盛大に開催
11. 4. 17	農林系産学官連携組織 AFR（岩手農林研究協議会）運営委員会及び第 1 回成果報告会開催
11. 5. 17	藤根 勝栄 園芸畑作部長 全国農業関係試験研究場所長会 平成 11 年度研究功労者表彰を受賞
11. 6. 11	海外研修員の受け入れ 6 月 15 日から始まる！！
11. 9. 22	小学生による農業ふれあい公園棚田稲刈り
11. 9. 29	現地ふれあい農業研究センター（大野会場）10 月 13 日開催
11.10. 1	JICA 研修員（地方枠コース）：ハンガリー、ボリビア 3 ヶ月の研修終了・無事帰国！！
11.10.14	現地ふれあい農業研究センター（大野会場）開催される

発行日	標 題
11.10.15	JICA 研修員（地方枠コース）: コート・ジボアール3ヶ月の研修終了・無事帰国！！
11.10.19	財団法人岩手県国際交流協会設立10周年記念 国際交流推進功労者表彰の受賞について
11.10.26	阿部上席専門研究員（花き研究室）オランダへ
11.10.27	仲谷 房治 農蚕部応用生物工学研究室長「りんご黒星病の発生病態の解明と効率的防除法の確立」で平成11年度岩手県職員表彰（業績顕著者表彰）を受賞！！
11.11.5	県北農業研究所職員、ボランティアとして災害復旧に協力
11.11.15	現地ふれあい農業センター（西根会場）11月25日開催（宮古会場）12月2日開催
11.11.19	農業研究センター“研究レビュー”を開始！！
11.11.26	現地ふれあい農業研究センター（西根会場）開催される
11.12.1	「環境保全型農業技術」をテーマとした“研究レビュー”実施
11.12.1	JICA 研修員（地方枠コース）: フィリピン3ヶ月の研修終了・無事帰国！！
11.12.3	県北集中豪雨災害復興 義援金を 軽米町へ！
11.12.3	現地ふれあい農業研究センター（宮古会場）開催される
11.12.13	いわて・つくば研究者交流フォーラムに参加し課題発表！
11.12.13	いわて・つくば農業研究交流！ 食品総合研究所を訪問！ 「機能性成分」及び「非破壊食品成分分析技術」について意見交換！
12.1.14	一日子供農業研究員（冬休み）実施 ～ “おいしさ日本一”いわてのりんごのなぜ？ ～
12.1.18	現地ふれあい農業研究センター（一関会場）開催される
12.1.25	公開セミナー「技術開発分野における国際協力・支援」開催される
12.2.24	県北農業研究所 生産者との意見交換会開催
12.3.10	佐藤 彰芳 外山畜産研究室長、橋元 進 蚕桑技術研究室長の2名に研究功労者表彰の受賞が決まる。
12.3.27	平成11年度研究表彰「表彰式」及び「成果発表会」開催
12.3.27	所長講話「菊池 宏司 所長 37年間を振り返る」